

ユーモアスピーチ船橋

2019 (R1) 年 6 月 13 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

158 回船橋ユーモアスピーチ

2019 年 6 月 13 日 (木)

3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「仲間」、「ワイン」

ロングスピーチ

佐藤 重剛さん「私の老人ホーム」

工藤 文夫さん「私のルーレット必儲法」

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉県緑区あすみが丘 5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

開催日と場所

毎月第②木曜日 14:00~16:30

会場「ニッセイ・ライフプラザ船橋」
船橋市湊町 2-1-1 日生船橋ビル 1F

5 月 9 日の参加者：佐藤、工藤、山中、中島、飯野、鈴木、はらだま、川田、松本、山田、松永、石渡、中久木、田谷、大塚、植野、早瀬、町田、長嶋 19 名

ロングスピーチ

～忘れ得ぬ「映画のラストシーン」～ 早瀬 君子さま

【風と共に去りぬ】 「Gone with the Wind」 1939 年公開、日本公開は 1952 年。

1861～65 年の南北戦争と敗戦後の 8 年間に舞台にした壮大なストーリー。南部ジョージア州の裕福な大農場主の美貌の娘スカーレット。何事にも臆せず自らの生き方を切り開いていく強気で逞しい女性、彼女が恋心を抱き続けるアシュレーと妻のメラニー、其処に現れる異端児バトラーが抱き続けるスカーレットへの恋心。(一方的な二つの恋心) この男女 4 人が軸となって、彼ら南部貴族たちが 4 年間の熾烈な戦争をどう生き抜いたのか……。そして、卑劣な手段さえも厭わないスカーレットの逞しくも強引で身勝手な生き方は、ずっと自分を支えてくれたバトラーからの怒りの決別となる。

気付くのが遅すぎたバトラーへの愛、しかし悲嘆に暮れながらも直ぐに次の目標に向かってスカーレットは焦土と化した故郷タラに帰る。

農場の痩せた土を掴んで立ち上がり、「神よ、お聞きください。この試練に私は負けません。家族に二度とひもじい思いをさせません。必ず生き抜いてみせます。たとえ、ひとを欺き、盗みをしても、人を殺めても！ 神よ私は誓います 二度と飢えに泣かないことを！」と声に出して誓うラストシーン。この映画を観た 30 代の頃から、テーマ曲と共に、壮大なストーリーの世界に誘う、色褪せない絵画のようになって心の中に生き続けている。『かつて在りし騎士道と綿畑の地、人はその地を古き良き南部と呼んだ。その美しい世界で最後に花を咲かせた勇気ある騎士達と艶やかな淑女達、奴隷を従えた主人たち、今は歴史に記されるだけの儂い思い出となった大いなる文化は 風と共に去りぬ……』という詩が映画の本編に入る前の冒頭のシーンに出て、さあ〜っと風に吹かれて消えてしまうのだが、戦争という<風>によって打



ち砕かれてしまった華やかな南部の貴族的な社会と文化、絶頂期にあった白人たちの美しい社会が消え去ってしまった、そんな時代の大きなうねりの波に翻弄されながらも、鮮やかに逞しく生きたスカーレットは夕日を浴びながら再起を誓い、バトラーの愛を取り戻したかしら・・・などと、もう70年もの年月を経ているのに、今でもふと考えてしまう忘れ得ぬラストシーンである。

ロングスピーチ

「五重塔」

山田 正國さま

弥生時代に大挙して渡来した人たちが、大陸に無い様式の五重塔を建立したとかがえられる。なぜか？

五重塔とは

五重塔の特徴

木造で軸組部分は檜材

外観五層に見えるものが多いが2層以上上層には床がない。

各層の庇が深い

上層裳階（もこし）を形成する部分は幅奥行きとも狭く軒先も短くなっている

上層の裳階部分に欄干のようなものがあるが、窓があるわけでは無く、これらは単なる飾りである

上下層を通す通し柱がない 各層毎分離した構造部が積み重ねられている

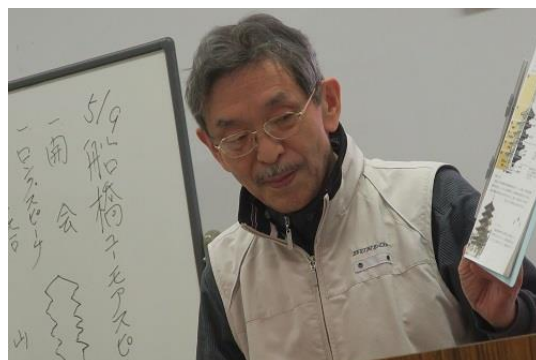
各層の長い軒先は上層の構造物が重しになっており、軒先が垂れ下がらないようにされている。

芯柱は他の構造軸組とは分離されておりこの芯柱は最上階にある相輪を支持しているだけである。

高層建築物なのに、避雷針がなくそれでも落雷で焼失或いは損壊したものは、稀である。

五重塔は何のために建てられたのか？

私は思う。ただ一つの理由として本殿を飾る装飾物として為政者乃至権力者の権威の象徴として建立されたと思う。國の内外の来訪者に建物の高さ、技術の高さ芸術性を誇示する為だったか？皆さんどうお考えですか



3 分間スピーチダイジェスト テーマ「ご馳走」「弱点」

中久木 一乗：「ご馳走」

辞書を見ると、馳走とは本来は文字通り「走り回って努力してくれたお世話」のことだそうです。人間一番世話して欲しいのは食べ物ですから、日本では転じて、食事のことになったらしいです。

日頃、私達が言う「ご馳走」には、いろいろと種類がありますが、私にとっては、高価でなく、豪華でなく、50年間定刻に出てくる、私の奥さんの手料理が 飽きずに美味しく食べられる、世界一のご馳走です。私がこのように話すと 人々が皆「ご馳走様」と言うので、このことは間違えないでしょう。

工藤 文夫：「私のご馳走」

私にとっては、過去の職業柄、ご馳走といえば「カレーライス」ということになります。なにせ、材料としてのカレーが常にただ。大変、経済的なメニューとしては、文句の付けようがありません。5年前に退職してからは、上記のメリットが消滅したため、家庭内での取り決めを変更しました。奥方が出掛ける時は、(H社のカレーは飽きたため)他社カレーを前の日に調理してから、外出するようになりました。しかし、ここ5年間では「ジャワカレー中辛」にまさる商品はありませんでした。先日のGWに奥方が2度外出するので、1回目はカレー、2回目は、さすがにつづくので、シチューを調理して出かけたのですが、そのシチューが酸っぱく、結果的に腐りかけだったのです。これからの季節、煮物は余熱を取ったら冷蔵庫に保管しておきましょう。

山中 昇：「自由題」

ユーグレナで、遺伝子検査をしました。

■ミトコンドリア DNA を使った、母系のハプログループ解析で、私は M7 グループでした。これは、約 4 万年前に、黄海から東シナ海に存在していた陸地「スンダランド」で誕生し、そこから拡散したと考えられるグループです。

■20 項目のリスク (確率論) が出ており、対策も書いてありました。

結論としては、暴飲暴食せず、健康な生活をし、定期的に検診を受けていれば問題ないものばかりです。内臓に関する項目は、友人のクリニックで最新式の CT と血液検査で精密検査してもらいましたが、特に異常は認められませんでした。全部で 30000 円 (健康保険対象) と数時間を要しましたが、今後も健康な生活を続けていくうえで参考になりました。同時に、遺伝子・ゲノム・DNA などに関する基礎知識を得ることができたので、この点もよかったです。

町田雅和：「ご馳走」

浦島太郎は竜宮城でどんなご馳走を食べたのでしょうか？ 1、鯛やヒラメに遠慮して魚介類以外、2、魚介類全般、3、神様の世界だから人間の食べ物以外、さて正解はあるのでしょうか？ 私は土気という中途半端な田舎に住んでいるので、ご近所からのお裾分けが多い、GW 前は筍、今は白子の玉ねぎなど、旬の野菜をタダで頂ける！これが一番のご馳走です。

山田 正國：「ご馳走」

小さいころ 御馳走と云えば炊き込みご飯だった、おふくろは何時もほうれん草の胡麻和えを付け合わせに作ってくれた、播鉢でごまをすり、しょうゆを加え、茹でたほうれん草をいれて胡麻和えを皿に入れ、その後にご飯を少々、胡麻醤油やホウレン草の残滓がご飯にからまりこれが小生の最高のご馳走であった。

松永 成三郎：「ご馳走にからむ話」

今はお金を出せば、相応のご馳走がいくらでも食べられる世の中ですが、心底美味しく感じた料理に出会うことは少なくなりました。こちらの味覚が衰えたこともあるのでしょうか。それにひきかえ、昔の食糧難時代に食べた、今では粗食とも言えないような食べ物が思い出されます。例えば乾燥芋の粉とか、ふすま入りのパンばかり食べていた頃に久し振りに白米ご飯を、こんなにも美味しいものかと貪り食べたような記憶です。話は変わりますが、この世に産まれた直後に飲んだ母親から授かる初乳という飲み物はどんなに美味しかったのでしょうか？ 残念ながら誰方もこの味の記憶がないのが残念ですね。

植野 晏生：「平成から令和へ」

10 日間の長い休日が終わった。しかし我々シニアにとっては 365 日の超長い休日がある。これをGWの代わりにシルバーウィーク SWと呼ぼうか。晴れた日は出掛け、雨の日は家にこもった。平成の最後には東博へ東寺の国宝を觀に、令和最初には大宮盆栽祭に出掛けた。(そして行く時代・来る時代は、渋谷には出掛けず、家でテレビを見ながらカウントダウンをした。除夜の鐘のようなしみじみとした年越えがあると良いがと思いながら。

飯野 望：「ご馳走」

船橋市役所の御馳走ランチ！安くておいしいですが、地下食堂・食券でつりなし・午後 2 時までと不便なところも多いですよ！ランチ公社かな？

田谷 正明：「弱点」

寅さんのように好きな女性についてフラフラとくっついて行ってしまう弱点があった・・・昔。誰でも良いわけではなく好きになる条件は高くもなく低くもなく、鼻筋の通った品の良い鼻、に魅了された。自分の血筋は低くて丸い鼻なので劣等感を覚えていたのかも知れない。女優キャンディス・バーゲンの大ファンで気品溢れる鼻にえも言われぬ魅力を感じた。でも実際の結婚は「鼻」と「財産」の二者択一を迫られた結果、後者を選んだため娘 3 人の鼻が低くて丸い。

早瀬 君子：「ご馳走」

私が子供の頃にご馳走と言えばお寿司やお刺身、すき焼きなどであった。来客があればどれかを用意して、あと何品かを添えればよかったのだが、いつの頃からか、ご馳走だったものが何処の家庭でも普段から食べられるようになり、来客をもてなすご馳走を用意するのに頭を悩ますことが多くなってしまった。結局自分の得意な手料理でもてなすことにしているが、正に“ご馳走”の意味通りに食材を買うのにも店を選んで結構手間暇が掛かる。魚のすり身から手作りで格別美味しいさつま揚げを作っている店まで足を運び、さつま揚げの煮物を用意するのが定番のご馳走になっている。

長嶋 秀治：「ご馳走」

イノシシが町を闊歩している映像を見ました。イノシシは山でミミズや木の根などをエサにしているようです。ところが最近村が過疎化し耕作放棄地などが増えるなどで、イノシシが人里に出没するようになりました。残飯などをあさり、人間が食べていた味を知るようになりゴミ集積所などで生ごみをあさるなどだんだんとエスカレートしてきているようです。イノシシにとって簡単に手に入るごちそうなのでしょう。翻って我が家。ごちそうを食べているかって??? そうだ、いつも食べ終わって「ごちそうさま」って言っている



予告：7月 「船橋ユーモアスピーチの会」

7月11日(木) 14時 ニッセイプラザ1階 会議室

ロングスピーチ 植野 晏生さん「江戸ちょっと覗き見」

スピーチテーマ 「お洒落」、「メール」